

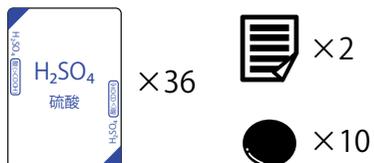
Organic President

有機大富豪

2~4人 5分

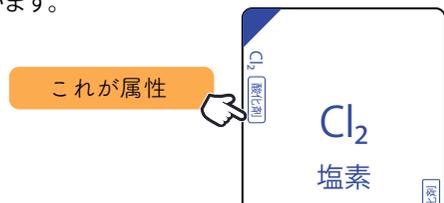
セット内容

- カード36枚(内訳はホームページを参照)
- 説明書2枚
- マップ(説明書2枚目の裏に記載)
- 基石10個



カードの属性

カードによっては「属性」を持つものがあります。属性はカードの縁に四角で囲われて書かれています。



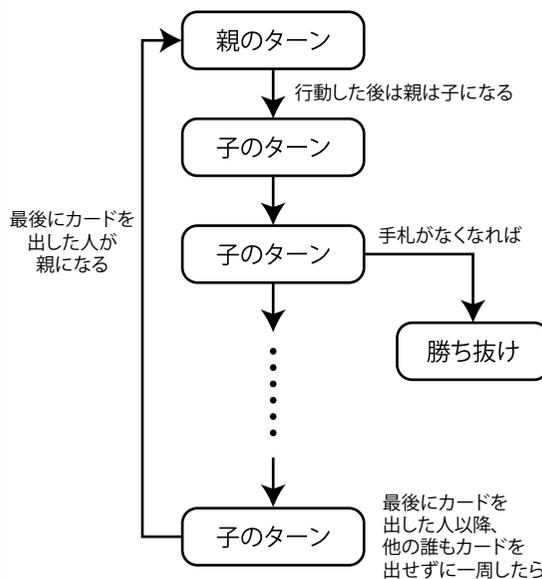
使うカードが「属性」で指定された時は、その「属性」を持つカードなら何でも使用することができます。

ゲームの準備

まず、カードをよく混ぜ、各プレイヤーにつき以下の表で指定された枚数だけ裏向きにカードを配ります。これが手札となり、プレイヤーはこれを他のプレイヤーに見えないように持ちます。2人の時、残ったカードは使わないので、手札と混ぜられない場所に置いておきます。

プレイヤー数	2人	3人	4人
1人あたりの手札の枚数	12枚	12枚	9枚

ゲームの流れ



ターンの行動

①~④のうち1つを1回だけ実行します。

①新規生成

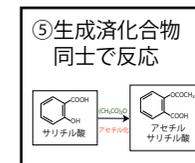
②反応進行

③中和・酸化還元

④パス

親のみ

⑤は自分のターン内なら何回でもできます。



親が③か④を行うと、次の人が親になります。

①新規生成 親のみ

マップの中から**赤色の化合物**を一つ選び、手札のカードを場に出して選んだ**赤色の化合物**から矢印に沿って反応を1つ進め、生成された化合物の上に基石を置く。

場

MAP

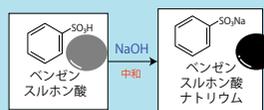
② 反応進行

マップの中から基石が置かれた化合物の一つを選び、手札のカードを場に出し矢印に沿って反応を1つ進め、生成された化合物の上に基石を置く。

場



MAP



③ 中和・酸化還元

親のみ

手持ちの酸・塩基、または酸化剤・還元剤を1枚ずつ場に出して中和・酸化還元反応を行う。

場



④ パス

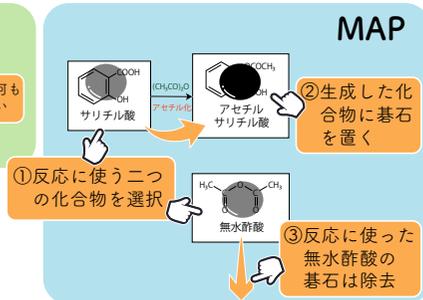
上記のどの行動も取れない場合や手札を消費したくない場合は「パス」を宣言する。

⑤ ターン中いつでもできること

生成済の(基石が置かれた)化合物同士で手札を消費せずに反応を進める事ができる場合、その行動はターン中いつでも行うことができます。

場

場には何も出さない



MAP

① 反応に使う二つの化合物を選択

② 生成した化合物に基石を置く

③ 反応に使った無水酢酸の基石は除去

親が移る条件について

親が移る条件は以下の3つです。

1. 親が③中和・酸化還元をする → 次の人へ
2. 親が④パスをする → 次の人へ
3. 子がカードを出した後、誰もカードを出せず一周する → 最後に出した人へ (大富豪と同様)

特に、マップの終点にたどり着いたときには原則終点にたどり着いた人が次の親になります。(大富豪で最強のカードを出した時に対応)

ゲームの終了条件・勝敗

以下のいずれかの条件を満たした時、ゲームは終了します。

1. 全員の手札がなくなる
2. 誰も手札を消費できなくなる

例: 手札にNaOH・CO₂・還元剤のみが残ってしまった場合

手札が早くなくなった順に順位を決定します。終了条件2に該当した時は手札の残り枚数が少ない順に順位をつけます。同数の場合は引き分けとなります。

特殊な効果・状況

1. 爆発する化合物

マップ上の化合物のうち、左上に「爆」のマークが付いた化合物は生成されると爆発し、マップ上に置かれた基石が全て取り除かれます。(これまでに生成した化合物が全て消えます)

爆発する化合物



爆発する化合物のうち、ピクリン酸は二酸化炭素によって消火することができます。ピクリン酸を生成したプレイヤーから一巡する間に他のプレイヤーが場に二酸化炭素を出すことで消火は実行されます。消火に成功すると、ピクリン酸の爆発が抑えられるため、基石の除去を防ぐことができます。

場



消火!!!

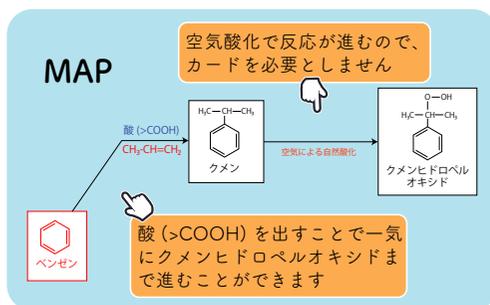
爆

MAP



消火に成功した場合は消火したプレイヤーが、消火できなかった場合は爆発する化合物を生成したプレイヤーが親となります。また、TNTは消火できません。

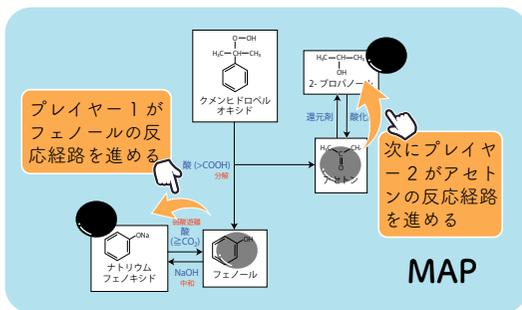
2. クメンの酸化



上の画像のように、クメン→クメンヒドロペルオキシドの反応ではカードを必要としません。このような場合、**ベンゼン**を選択し、**酸(>COOH)**を場に出してクメンを生成したプレイヤーがそのままクメンヒドロペルオキシドまで基石を進めることができます。

3. クメンヒドロペルオキシドの分解

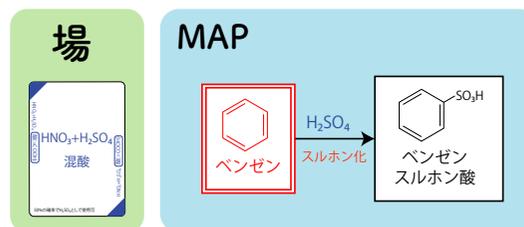
クメンを**酸(>COOH)**によって分解すると、フェノールとアセトンの二つの化合物が生成します。この場合に限り、全プレイヤーは場が流れるまでフェノールから繋がる反応経路とアセトンから繋がる反応経路の両方を並行して進めることが可能です。



4. 混酸の特殊な利用法

混酸は50%の確率で**硫酸(H₂SO₄)**として利用することができます。これはゲームをよりエキサイティングにするための特別ルールです(化学的事実から逸脱していることに注意してください)。具体的な手順は以下の通りです。

1. **硫酸**を必要とする反応を**混酸**で行いたい時に、「**混酸**を**硫酸**として使いたい」と宣言する。
2. コイントスなど、50%の確率で結果が分かるものを用意し、成功した場合は**混酸**を場に出して反応を進める。
3. 失敗した場合は**混酸**を手札に戻し、隣のプレイヤーにターンが回る(パスと同じ扱い)。



成功→ベンゼンスルホン酸生成

失敗→隣のプレイヤーのターンへ

わからないことがあったら

公式HPに「よくある質問」を用意していますのでそちらをご確認ください。それでも解決しない場合にはメールやSNSのDM等でお気軽にご連絡ください！

クレジット

制作
Spicy Red Beans

連絡先・SNSアカウント
Mail contact@organic-president.com
Twitter [@organic_pres](https://twitter.com/organic_pres)
Instagram [@organic_pres](https://www.instagram.com/organic_pres)

印刷
萬印堂

ホームページ
公式HP organic-president.com
販売サイト organicpres.official.ec



公式HP



販売サイト

